



# T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『エンジョイ ローター』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

## W E E K L Y R E P O R T

『夢をかたちに』

～ Make Dreams Real～  
国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年2月16日

No. 25

平成21年2月2日

卓話 『災害現場に学ぶ実践的防災対策』

防災アドバイザー

山村 武彦 様

皆さんこんにちは。講演で土日にも家にいないものですから、一番問題なのは我家の危機管理だと思っています。かみさんは、あなたのは忘妻だと言っています。とは言っても私にとって大事なのは自分や家族の命。私は防災とか危機管理っていうのは守るべき優先順位を決めることだと思うんです。

防災対策っていうと水だとか食料だとか言いますが、一番大事なのは生き残ること。生き残らなければ水も食料も関係ない。そしてあれもこれも同時には守れない。守るべき優先順位が大事です。例えば飛行機で不時着したとき隣に子どもがいたら、子どもと大人、どちらから先に救命胴衣をつけるのでしょうか。大人から先が正解。これは世界共通です。緊急時だから優先順位を間違えたら共倒れになる。大人が意識不明になったら子どもを守ることができない。こういう優先順位は非常に重要だと思います。

首都直下地震では1万1千人が死に、85万棟が全壊するという想定です。関東地方はローム層が沖積しているから揺れやすく振幅の大きい揺れが襲う可能性があります。長周期地震動では耐震性のある建物は壊れません。だけど中の設備や人間のことは考えていませんから、天井から照明器具からみんな落ちる可能性がある。ですから室内の耐震対策を徹底的にやる必要があります。

車に乗っていて地震にあったら、左側に寄せてキーをつけたままドアをロックせず徒歩で避難するのが今のマニュアルですけど、それは全くの間違い。道に車がいっぱい放置され、消防隊、救助隊、みんな通れなくなっちゃいます。ですから一旦左側に寄せた後、必ず横道にそって広場、駐車場に止めるんです。そして道に放置された車を見たら近所の人と力を合わせて歩道に乗り上げさせて幹線を空ける。それが災害列島日本に住む作法だと私は思います。

新潟県中越地震、崖崩れで車が埋まり、行方不明の親子3人のうち2歳のゆうた君が4日ぶりに救助されたというニュースが流れたとき、私はすぐ現場に行きました。現場は猛烈な急傾斜地で真上の崖が余震で崩れる可能性があり、決死の救助

作戦でした。一時は生存の情報もあったお母さんは遺体で発見され、ヘリコプターに収容されます。そのとき私はブラジル、サンパウロのビル火災のことを思い出していました。ジョエルマビルという25階建ての12階から火が出てビル全域に燃え広がったとき、15階に取り残された親子がいました。猛烈な煙と炎が押し寄せの中で29歳のお母さんは最後の決断をします。カーテンを引きちぎって息子に巻きつけ、自分の着ていたものを息子さんにかぶせてしっかりと抱きしめ、15階の窓から飛び降ります。このお母さん、最後までわが子を離しませんでした。地面に激突してお母さんは即死でしたが、お母さんの体がクッションになって息子さんはかすり傷だけで助かります。以来ブラジルではジョエルマの奇跡として今日まで語り継がれています。私はその話を思い浮かべ、ヘリコプターに手を合わせながら、奇跡は起きましたよ、安らかに眠りくださいと祈っていました。隊員によると、お母さんは助手席にいたであろうゆうた君を守るように、左手を一生懸命伸ばしたまま亡くなっていたそうです。

防災は本当に守らなければならない大切なものを優先順位をつけ準備をして、そして最後までしっかりと守り抜くことだと思うわけです。

ご清聴ありがとうございました。





## ニコニコBOX情報

天野 彰さん(東京世田谷南RC)  
お邪魔致します。山中会長エレクトをばげましに参りました。もうすぐですね。お互い頑張りましょう。マッチングメイクぜひやりましょう。

芹澤 ゆうさん  
先週は26年間の共である夫の1/2世紀の誕生日でした。单身ふにん先のイギリスで一人で祝ったと思いますが、本日から数日、一時帰国してくれます♥

岡田 達雄さん  
仕事の都合で、グアムの地区大会に出席出来なくなっていました。申し訳ありません!

杉本 潤さん  
鈴木エドワードさん、世田谷区瀬田で素晴らしい作品を見せて頂き有難うございました。2月は妻の誕生日です。

松本 智さん  
花粉が鼻に来てます。感じています。これから辛いシーズンですネ。

森 佳子さん  
おとといの朝、築地ツアーに行ってきた。昼はクラブの寿司バーでにぎりを、夜は家族全員で手巻寿司パーティーを楽しみました。

安間 百合子さん  
脇若さん、本日は、ありがとうございます。

大橋 寛治さん  
脇若さん、本日の卓話を楽しみにいたしております。

宇佐見 千嘉さん  
春のおとずれが待たれますお寒さでございます。本日は脇若さんのお話を楽しみに致しております。

安井 悦子さん  
明日は、私の誕生日です。  
嬉しいような…悲しいような…複雑な思いです。

山口 富久さん  
脇若様、今日の卓話楽しみにしております。

脇若 英治さん  
本日はBPから3人ゲストを連れてきました。お世話をかけます。

渡邊 滋さん  
夜風が身に沁みますね  
「から風の夜を走れり広小路」 長谷川かな女

2月9日 合計 71,000円  
累計 2,293,000円

## 本日のプログラム

平成 21年 2月16日  
卓話 『国連の難民支援を仕事として』  
日本UNHCR協会 事務局長  
根本 かおる 様

### プロフィール

東京大学法学部卒。  
テレビ局入社後にフルブライト奨学生としてコロンビア大学大学院へ留学。  
修士号取得後、1996年からUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)勤務。  
トルコ、ブルンジ、コンゴ、ジュネーブ本部、ネパール事務所などを経て、2007年6月からUNHCRの国内委員会「日本UNHCR協会」事務局長に就任。難民問題について広報活動を行うとともに、国連の難民支援への寄附・募金の拡大に努める。  
日経ウーマン「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2007」受賞。

## 次回のプログラム

平成 21年 2月23日  
卓話 『生き生き脳と良い生活習慣』  
東京大学大学院総合文化研究科 教授  
石浦 章一 様

## クラブからのお知らせ

2月9日例会より

- 会長
  - 来週10年に1度開催されるグアムでの地区大会に当クラブより7名参加してまいります。
- 幹事
  - 新年度のロータリー手帳が発売されます。1冊630円 申し込みは事務局まで。
- 新世代委員会
  - 2月10日、森ビルのご協力により六本木中学校1年の「六本木Hillsエコ・ツアー」が実施されます。
  - 会員各位の協力のお蔭をもちまして、六本木高校地域研究への奉仕が無事終了致しました。
  - 3月7日にローターアクト年次大会が開催されます。
- ロータリー情報委員会
  - 「ロータリーの友」の特集(P.5) 及び国内情報の「SPEECH」を ご一読下さい。



## 東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 齋藤 明子

広報・週報 片岡 雅敦  
委員 長

広報・週報 安井 悦子  
委員 員

事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>